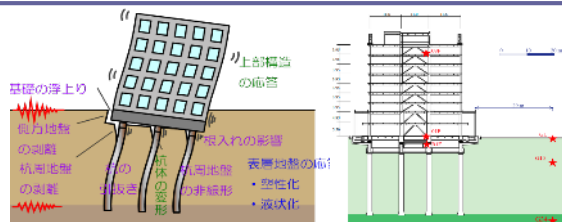


サブプログラム①

巨大地震や風水害等の自然災害による損傷や倒壊の防止等のための技術の開発



地盤と構造物の動的相互作用メカニズムの解明



浸水対策の費用対効果等の分析

建築基準法及び住宅品確法等の技術基準の整備や関連諸制度改善の基礎資料として活用

安全・安心な住宅・建築・都市の普及に寄与

サブプログラム②

火災による被害の軽減等のための技術の開発



人感センサー・筋電カメラ（屋内に設置されているセンサーの例）



スマホ等を用いた避難安全技術の開発



木質材料の燃焼性状を把握するための実験

建築基準法等の技術基準の整備や住宅・建築・都市関連施策の企画立案の基礎資料として活用

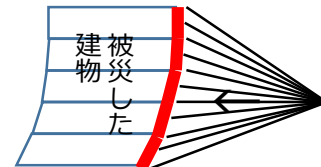
火災安全性や避難安全性の向上に寄与

サブプログラム③

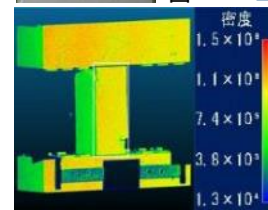
地震や火災等の災害が発生した後の迅速な復旧・復興等に資する技術の開発



ピロティ柱被害



レーザスキャナ



レーザスキャナによる点群データ(例)

「科学の目」で損傷を検知する(概念図)

建築基準法及び住宅品確法等の技術基準の整備や関連諸制度改善の基礎資料として活用

継続使用性の高い建築物、さらには災害に強い都市の構築に寄与